

1. 教育計画

科学的思考の基盤

分野	基礎分野 科学的思考の基盤	科目名	集団力学
単位・時間	1 単位・30 時間（授業 28 時間）	対象学年	2 年生
方法	講義、演習	時期	後期
講師名（担当時間数）	外部講師 内藤 秀明（28 時間）		
学習目標	集団力学の概念及び集団の関係作りを形成するための基礎的な考え方や組織について学ぶ		
成績評価方法	筆記試験またはレポート		
使用テキスト	日本経済新聞出版社：さあ、才能に目覚めよう 新版 ストレンクス・ファインダー2.0		
参考図書			
履修上の留意	連続性のある講義および演習となるため欠席することが無いように心掛ける		
講師からのメッセージ	演習（ワーク）を通して体験し、実感として学んでもらいたい。体感に正解不正解はないので思ったことをストレートに発言することを心がけてもらいたい。		

2. 授業計画

回	時間	主題	授業内容	形態	備考
1	2	集団力学の基礎	集団力学とは 基本的な考え方	講義 演習	
2	2	集団力学の方法	集団力学の対象と理論	〃	
3	4	集団の力	集団と個人	〃	
4					
5	4	個人の行動	個人の行動	〃	
6					
7	4	目標設定	個人の目標と集団の目標	〃	
8					
9	4	リーダーシップ	ヒューマンスキル	〃	
10					
11	4	リーダーシップ	ヒューマンスキル ストレンクス	〃	
12					
13	4	組織とリーダーシップ	組織とヒューマンスキル ストレンクス	〃	
14					
15	2	評価	筆記試験		